

Solamente-iS

SI Link ソーラーパネルチェッカー SI-200

曇りも OK! 使いやすささらに向上!

発電中に故障パネルを簡単に発見できる

ソラメンテ-iS
ソーラーパネルチェッカー SI-200

高感度センサーでパネル表面から発電電流を感知。すばやく正確に故障パネルを特定できる、O&M従事者の必携ツール「ソラメンテ-iS」

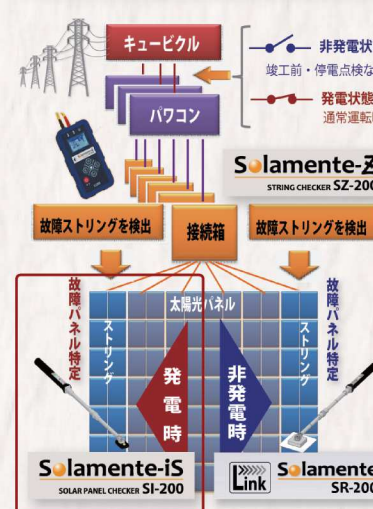
SI-200の特長

- 低照度でも安定測定
- 操作性・耐久性を向上
- 省電力機能を拡充
- SR 送電前・送電停止時の点検が可能に
- SC CIS薄膜パネル点検対応

ソラメンテ-iS SI-200
¥ 430,000- (税込 ¥ 473,000-)

さらに使いやすく 機能も拡張

発電中に故障パネルを簡単に発見できる



ソーラーパネルチェッカー ソラメンテ-iS SI-200は、発電中のパネル表面にセンサーをあて、クラスタ故障*が発見できる点検装置です。インターコネクタに流れる発電電流をセンサーで感知し音階とLEDレベルで表示、発電していないクラスタを瞬時に判別します。
(*クラスタ故障は、初期不良、経年劣化、雷などにより発生します。)

すぐ始動・高速点検

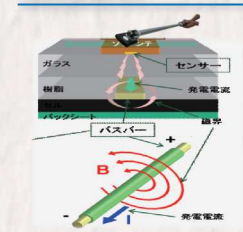
スイッチを押すだけで内蔵の照度センサーで自動感度調整。測定スピードは約5秒/パネルのハイスピード。スーパーロング延長棒(オプション)で3.8m先までのパネルにもとどきます。

曇っていても大丈夫

IVカーブやサーモなどでの測定は、安定した日射量が必要なため天候により点検時間が限られます。ソラメンテ-iSは、急な曇りや朝夕にも測定ができ、点検可能時間を大幅に確保できます。



測定原理



パネル上の電極に流れる直流発電電流から発生する磁界をパネル表面から検知することにより、発電の有無を調べます。

SI-200の特長

● 低照度でも安定測定

日照が弱い時の点検がより確実に。低照度時など発電が弱いときでも、感度調整を固定モードに設定することで、より安定した検出が可能になりました。

● 操作性・耐久性を向上

使いやすさの観点からデザインを見直し、操作性、見やすさ、耐久性が向上しました。稼働率の高いパワーユーザーのニーズにお応えし、堅牢性を高めています。

● 省電力機能を拡充

省電力機能により電池が長持ちに。また、自動パワーオフ機能や電源ロック機能を搭載し、電源スイッチの切り忘れなどによる無駄な電力消費を防いでいます。

● 機能拡張オプション(別売)

送電前・送電停止時のパネル点検

別売オプションZIS連携キット(SR-200)に接続することで、連系前や停電点検などでのパネル点検が可能です。



ZIS 連携キット SR-200

信号送信用にソラメンテ-Z (SZ-200) が必要です。



ソラメンテ-iS【SI-200】のセンサー部を連携センサー【SR-200】に交換

CIS薄膜パネル点検

別売オプションCiSアダプター(SC-200)に接続することで、CIS薄膜パネルの点検ができます(業界初)。



CiS アダプター SC-200



ソラメンテ-iS【SI-200】にCiSアダプター【SC-200】を装着

Linkマークについて: Link機能に対応したオプションを接続することで機能の拡張を行います。Link機能を搭載したソラメンテのモデルには、Linkマークが表示されています。

点検の様子をご紹介します

ソーラーパネルチェッカー SI-200

Youtubeで動画公開中 ▶▶▶



・仕様や外観などは製品改良のため予告なく変更することがあります。
・「ソラメンテ」は株式会社アイテスの登録商標です。
・ソラメンテZは、特許登録済です。